

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
28-94	高等学校	国語科	現代文A	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
183 第一	現 A 307	高等学校 改訂版 新編現代文A		

1. 編修の基本方針

教育基本法第2条ならびに高等学校学習指導要領に示された目標を達成し、学習内容の十分な実現達成をはかり得る、標準レベルの教科書として編修した。

1. 近現代のすぐれた文章に触れることによって、幅広い知識と教養を身に付けるとともに、内容について理解を深め、適切に表現する能力を養うことができるよう配慮した。
2. 生徒が自主的・主体的に学習活動を行うことにより、思考力・判断力を養い、自発的・創造的な人間形成に進むことができるよう考慮した。
3. 現代社会における問題を具体的に扱った教材を意識的に採録して、さまざまな社会的要請に応え得る人間性の育成に役立てられるようにした。
4. すべての学習の根幹といえる言語の教育としての国語科の立場を重視し、社会で求められる言語力を身に付けさせるとともに、言語文化の理解と享受を通して、これに親しむことができるよう配慮した。

2. 対照表

図書の内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
評論・随想・詩 ・新しい発見 ・言語と文化 ・詩を味わう ・人間と文化 ・人生の風景 ・社会と文化 ・人間と社会	真理を探究する人間のさまざまなありようを示すことによって、生徒の人間性・社会性の涵養に働きかけられる題材を採録した(第1号)。	p6～10, p248～257
	すぐれた詩を採録し、作品の鑑賞を通して、豊かな情操を養うことができるよう配慮した(第1号)。	p56～67
	生徒が主体性を発揮し、自身の意見や考えを適切に表現する能力を養えるよう配慮した(第2号)。	p101～109
	働くことについて考察した文書を採録し、職業観・勤労観を養えるよう配慮した(第2号)。	p206～213
	現代社会における協働や相互扶助について考察した題材を採録し、生徒が自身に引き付けて考えを深められるようにした(第3号)。	p11～19, p258～267
	生命のあり方やその尊さについて述べた題材を採録し、生徒が自然や生命を尊重する態度を養えるよう配慮した(第4号)。	p58～67, p152～157, p158～165, p197～205
小説 ・小説を読む(一)～(六)	言語文化を中心に、我が国の文化を他国との比較の観点から考察した題材を積極的に採録し、生徒がこれを尊重する態度を養えるよう配慮した(第5号)。	P38～47, p48～55, p96～100, p101～109
	異文化交流の多様な側面について理解を深められるよう、国際社会における協同の理念を扱った題材を採録した(第5号)。	P11～19
小説 ・小説を読む(一)～(六)	真理を探究する人間のさまざまなありようを示すことによって、生徒の人間性・社会性の涵養に働きかけられる題材を採録した(第1号)。	p110～123, p268～282
	働くことの意味や自主・自律の精神などをテーマとした題材を採録し、職業観・勤労観を養えるよう配慮した(第2号)。	p20～26, p68～81, p82～95, p182～196

	<p>現代社会における家族のあり方や、これを取り巻く問題を描いた題材を採録し、生徒が自身に引き付けて考えを深められるようにした(第3号)。</p> <p>生命のあり方やその尊さ、戦争などについて述べた題材を採録し、生徒が自然や生命を尊重する態度を養えるよう配慮した(第4号)。</p> <p>国際社会における異文化交流の多様な側面について理解を深められるよう、現代の戦争を扱った題材を採録した(第5号)。</p>	<p>p222 ~ 232</p> <p>p27 ~ 37, p124 ~ 151, p166 ~ 181, p233 ~ 247</p> <p>P233 ~ 247</p>
言語活動	<p>「言語活動」として課題を設定し、生徒が主体性を発揮して、自身の意見や考えを適切に表現する能力を養えるようにした(第2号)。</p> <p>我が国の伝統的な言語文化について述べた題材を採録し、興味・関心を喚起できるようにした(第5号)。</p>	<p>p214 ~ 221, p284 ~ 296</p> <p>p214 ~ 221</p>
付録等	<p>読書の幅を広げることができるよう、「読書のしるべ」を設定した(第1号)。</p> <p>「慣用句・ことわざ一覧」「四字熟語一覧」「学校系統図」「近現代文学史年表」および採録した題材の参考写真等を用意し、幅広い知識と教養を身に付けるとともに、我が国や他国の言語文化に対する興味・関心を喚起できるよう配慮した(第1号・第5号)。</p>	<p>見返し, 口絵</p> <p>p298 ~ 301, p302 ~ 303, p304, 折込, 口絵, 見返し</p>

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

学校教育法第51条1号「国家及び社会の形成者として必要な資質を養うこと」、また、第3号「社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に寄与する態度を養うこと」等の規定を踏まえ、各教材の最後に「学習」として課題を用意し、発表や話し合いを含む多様な学習活動を設定した。教材の主題に対する理解を深め、自らの考えを的確に表現する能力を養うとともに、生徒相互の意見交流を通じて、多角的で客観性のある批判的思考能力を養えるよう配慮した。

編 修 趣 意 書

（学習指導要領との対照表、配当授業時数表）

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
28-94	高等学校	国語科	現代文A	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
183 第一	現 A 307	高等学校 改訂版 新編現代文A		

<p>1. 編修上特に意を用いた点や特色</p> <p>1. 学習指導要領の総則に示す教育の方針や教科としての「現代文A」の目標を達成するために、次のような配慮をし、ふさわしい教材を用意した。</p> <p>(1) 単元構成、教材選定などにおいては、教育現場の意見・要望を尊重し、学習指導の実態に即応できるよう考慮した。「国語総合」における指導内容をさらに推し進め、近代以降の様々な文章を読むことを通して、思考力、判断力、表現力を身に付け、感性や情緒を育み、知識と教養を深められるよう内容を精選した。</p> <p>(2) 生徒が自主的・主体的に学習活動を行うことにより、言語文化の理解・享受を通して、自発的・創造的な人間形成に進むことができるよう考慮した。</p> <p>2. 「3 内容」について、次のような配慮をし、ふさわしい教材を用意した。</p> <p>(1) 「指導事項」については、近代以降に書かれた文章の中から、人間、社会、自然などに対する筆者や登場人物の思想・感情を読み味わうことで、言語文化に対する理解を深め、これに親しむ態度を養わせることができるものを教材として選定し、学習内容が十分に達成できるようにした。また「イ 表現を味わうこと、語句の理解を深めることに関する指導事項」に配慮し、教材ごとに理解しておくべき表現、身に付けておくべき表現を「注意する語句」として整理した。</p> <p>(2) 「言語活動例」については、「言語活動」を通して、具体的な表現の方法に関するまとまった学習ができるよう工夫した。</p> <p>ア 文章の調子などを味わいながら音読や朗読をしたり、印象に残った内容や場面について文章中の表現を根拠にして説明したりすること。</p> <p>「創作の楽しみ・短歌と俳句」(p214)「研究発表のしかた」(p292)「意見文の書き方」(p294)「要約のしかた」(p296)</p> <p>「創作の楽しみ・短歌と俳句」では、作品の音読を通して、短歌・俳句のリズムを読み味わうことができるようにした。また、発表の注意点や資料提示の方法、論展開の基本的な形や要約の手順を示し、自身の意見を効果的に伝える能力を養えるよう配慮した。さらに、各教材の「学習」「言葉と表現」を通して、教材と有機的に関連させながら行うことができるよう配慮した。</p> <p>イ 外国の文化との関係なども視野に入れて、文章の内容や表現の特色を調べ、発表したり論文にまとめたりすること。</p> <p>「情報の探し方」(p284)「報告文(レポート)の書き方」(p290)「研究発表のしかた」(p292)「意見文の書き方」(p294)「要約のしかた」(p296)</p> <p>情報収集のしかたやインタビューの手順、基本的な文章の構成、表現上の工夫、口頭での発表の注意点や資料提示の方法、筆者の主張を捉えるための手順を解説し、学習活動の助けとなるようにした。また教材の選定にあたっては、人間および社会の諸現象と文化との関わりについて述べた教材を意図的に配すとともに(「言語と文化」「人間と文化」「社会と文化」の各単元)、外国の文化との比較という視点も含む教材を取り上げた。さらに、各教材の「学習」「言葉と表現」には、文章の内容をまとめたり発表したりする活動を適宜設定し、教材と有機的に関連させながら行うことができるよう配慮した。</p> <p>ウ 図書館を利用して同じ作者や同じテーマの文章を読み比べ、それについて話し合ったり批評したりすること。</p> <p>「読書のしるべ」(見返し・口絵)「情報の探し方」(p284)</p> <p>「読書のしるべ」として、同じ作者の作品を読み比べる学習活動を設定したほか、「情報の探し方」として図書館の利用法等について解説した。また各教材の「学習」においても、一定のテーマに沿った文章を参照、比較する活動を適宜設定した。</p> <p>3. 「4 内容の取扱い」について、次のような配慮をし、ふさわしい教材を用意した。</p> <p>(1) 文章を読む楽しさを味わったり、近代以降の言語文化に触れることの意義を理解したりすることを重視し、読書への関心を高め、読書の習慣を付けるようにする。</p> <p>「読書のしるべ」(見返し・口絵)</p> <p>「読書のしるべ」として採録した小説教材の原典と作者をあげ、作者の経歴と書籍の概要を解説することで、読書への関心を高められるよう配慮した。また教材文の選定にあたっては、身近な主題や具体的事例が示された親しみやすい文章であることを最も重視した。</p> <p>(2) 教材に関する事項</p> <p>ア 教材は、特定の文章や作品、文種や形態などについて、まとまりのあるものを中心として適切に取り上げること。</p> <p>「特定の作品」として、教材として適切な内容や分量をもち、生徒の興味・関心を広げることのできる小説を取り上げた。</p> <p>イ 教材は、近代以降の様々な種類の文章とすること。また、必要に応じて実用的な文章、翻訳の文章、近代以降の文語文及び演劇や映画の作品などを用いることができること。</p> <p>本文分量の半分以上を小説教材に割り当てて、近代から現代までのさまざまな作品を読み味わえるようにした。</p>
--

2. 対照表

学習指導要領の内容		指導事項					言語活動例			配 当 時 数
		ア 人間, 社会, 自然などについて考察すること。	イ 文章特有の表現を味わったり, 語句の用いられ方について理解を深めたりすること。	ウ 文章を読んで, 言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解すること。	エ 近代以降の言語文化についての課題を設定し, 様々な資料を読んで探究して, 言語文化について理解を深めること。	オ 文章を読んで, 言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解すること。	ア 文章の調子などを味わいながら音読や朗読をしたり, 印象に残った内容や場面について文章中の表現を根拠にして説明したりすること。	イ 外国の文化との関係なども視野に入れて, 文章の内容や表現の特色を調べ, 発表したり論文にまとめたりすること。	ウ 図書館を利用して同じ作者や同じテーマの文章を読み比べ, それについて話し合ったり批評したりすること。	
図書の構成・内容	箇所(ページ)									
読書のしるべ	見返し	○	○		○	○	○	○		
なぜ「コロンブスの卵」を描くのか	6～10	○	○				○			
新しい地球観	11～19	○	○	○				○		
調律師のみ子さん	20～26	○	○				○			
デューク	27～37	○	○				○			
数え方で磨く日本語	38～47	○	○	○	○			○		
犬も歩けば棒に当たる	48～55	○	○	○	○			○	○	
汚れつちまつた悲しみに……	56～57	○	○				○	○		
生命は	58～61	○	○				○	○		
永訣の朝	62～66	○	○				○	○		
相棒	68～81	○	○				○			
ナイン	82～95	○	○				○			
花女房	96～100	○	○	○	○			○	○	
コミュニケーションの文化	101～109	○	○	○	○			○		
鼻	110～123	○	○				○			
こころ	124～151	○	○				○			
出島のチューリップ	152～157	○	○	○			○			
ワスレナグサ	158～165	○	○				○			
ひよこの眼	166～181	○	○				○			
卒業	182～196	○	○				○			
クマを変えてしまう人間	197～205	○	○				○			
大量生産の眩暈	206～213	○	○				○	○		
創作の楽しみ・短歌と俳句	214～221	○	○				○			
いろはに、こんべいとう	222～232	○	○				○			
バグダッドの靴磨き	233～247	○	○				○	○		
経験の教えについて	248～257	○	○	○	○		○	○	○	
支え合うことの意味	258～267	○	○	○				○		
山月記	268～282	○	○	○			○	○	○	
情報の探し方	284～289							○	○	
報告文(レポート)の書き方	290～291							○		
研究発表のしかた	292～293							○	○	
意見文の書き方	294～295							○	○	
要約のしかた	296							○	○	
										計